

防草シート モデル施工手順



① 既に生えている雑草は根から抜くか地際で刈り取ります。硬い切株は残さず出来るだけ根から取り除いてください。地面はなるべく凹凸の無いよう整地してください。



② 防草シートには表裏があります。表面が内巻きになっているのでロールを地面に置き、端から転がして広げてください。



③ 本紙裏面の『防草シート敷設図』を参考に固定ピンを打つ場所をチョークなどで位置出しします。

④ 予めマン丸君(ブラワッシャー)をセットしておいた固定ピンを打ち込みます。固定ピンの使用目安は1㎡あたり4本程度ですが、土質や現地状況により適宜数量を調節してください。強風地、寒冷地、傾斜地は特に注意が必要です。

シート外周・重ね合わせは 500mm 間隔で固定する事を推奨します。



⑤ 防草シートを並べて設置する場合は 10cm以上重ね合わせてください。



⑥ 防草シートの重ね合わせ部を接着テープで目張りするとより効果的です。接着テープを使用する際は貼付け箇所のゴミや土砂を取り除いてください。また、防草シートが濡れていると接着力が低下しますのでよく乾かしてから貼りつけてください。



⑦ 防草シートが破れたり固定ピンを打ち損じた箇所には接着テープを貼って補修してください。



⑧ 後片付け、清掃をして完了です。

